

推薦にあたっての留意事項

1. 推薦用紙は、下記推薦基準毎の推薦書に必要事項を記入し、提出してください。
 - ① 日本歯科医学会会長賞授賞基準第3条第一号・・・[様式1]
「日本歯科医学会の活動に多大な貢献をし、歯科医学・医術の研究に成果を収め歯科医学・医療の向上に特に顕著な貢献があったと認められる者」
 - ② 日本歯科医学会会長賞授賞基準第3条第二号・・・[様式2]
「日本歯科医学会の活動に多大な貢献をし、歯科医学教育に30年以上従事し、その向上に特に著しい功績があったと認められる者」
 - ③ 日本歯科医学会会長賞授賞基準第3条第三号・・・[様式3]
「日本歯科医学会の活動に多大な貢献をし、地域歯科医療に30年以上従事し、地域において指導的な役割を担い、地域社会の歯科保健衛生の向上に著しい功労があったと認められる者」
2. 被推薦者の年齢は、各部門（研究、教育、地域歯科医療各部門）とも、8月31日現在をもって、満72歳を上限とします。
3. 同一被推薦者の推薦回数は、通算3回を上限とします。
4. 地域歯科医療部門における「地域歯科医療に30年以上従事し、」の起算時期は、都道府県歯科医師会入会時とします。
5. 下記の事項の推薦は、受付できませんのでご注意ください。
 - ① 同一被推薦者の複数部門（研究、教育、地域歯科医療各部門）への同時推薦
 - ② 同一被推薦者の複数推薦団体からの同時推薦
 - ③ 一推薦団体から各部門毎（研究、教育、地域歯科医療各部門）への複数推薦
6. 推薦書の記入は、箇条書きで簡潔にご記入いただき、下記事項についてご注意ください。（受付できない場合がありますのでご注意ください。）
 - ① 字数制限を大幅に超えたものや、字の大きさがあまりに小さいもの。
（申請書類の文字の大きさは、12ポイント以上で記入ください。）
 - ② 業績調書・研究・教育・地域歯科医療の各履歴で、指定の題数・件数を大幅に超えたもの。
7. 申請書類の受付締切りは、8月31日（月）といたします。〈消印有効〉

※ 本留意事項は、令和8年4月1日より適用する。